

# バウムクーヘン

ドイツ語でバウムクーヘンは「木のお菓子」  
竹を使って、ぐるぐるぐるぐる・・・  
味も形も世界に一つだけのバウムクーヘン  
回した数だけ、輪ができ和が膨らむ！



## 活動のねらい・期待される効果

- ・仲間と協力して、チームワークを高める。
- ・野外でお菓子作りを体験する。

一斉実施可能人数	250人(1班10人程度)	活動季節・条件	3月中旬～11月 ※雨天時プログラムのみとしては不可
所要時間	4～5時間	実施場所	野外炊飯場、クラフト棟、森の家
主な対象	小学生～		
指導について	・職員が事前指導を行います。		

## 活動の概略

野外で火をおこし、竹を回しながら、生地をつけては焼き、つけては焼き・・・。  
仲間と協力して本格バウムクーヘンを作ります。  
根気のいる作業ですが、「作る」楽しさと「できた」喜び、達成感、満足感を味わうことができる活動です。

## 準備物

### 交流の家が貸し出しできる用具・材料

- ・ボウル(2) ・おたま ・泡立て器 ・包丁 ・まな板 ・バット ・バーベキューコンロ ・きり ・野外炊飯用具

### 利用者または団体で準備する用具・材料

- ・タオル ・軍手 ・点火用ライター ・ふきん ・スポンジ ・新聞紙 ・うちわ
- ・竹(事務室で購入可能です。事前にご相談下さい。)
- ※竹の穴はあらかじめ開けてあります。

### 事務室または食堂で購入する物

- ・バウムクーヘンセット(たまご・ホットケーキミックス・バター・砂糖・牛乳)6～8人分
- ・炭 ・竹 ・着火剤

※購入物品の金額については、利用申込書一式(プログラム教材・指導員申込書)をご確認ください。

## 当日の動き

- ①打合せ 必要な材料、購入物品、作業手順、班編制等について確認します。
- ②用具の受け取り ・食堂、炊飯場それぞれで、必要な材料や用具を受け取り、準備をします。
- ③下準備 1)火をおこし、熾き火を作る  
2)バウムクーヘンの材料を合わせ生地をつくる  
3)竹を洗う。(火であぶる)
- ④生地を焼く (バウムクーヘン) 竹に生地をついたら、炭の上でグルグル回しながら生地を焼きます。  
これを生地がなくなるまで続けます。
- ⑤試食(ふりかえり) 完成したバウムクーヘンを切り分け、食べます。
- ⑥用具の片づけ 食器やBBQ台等の最終点検を職員立ち合いのもとに行います。

## 安全対策・環境への留意点

- ・火を扱いますので、やけどをしないように、十分注意してください。
- ・節水にご協力下さい。